

# 事業目標の達成状況ヒアリングメモ

地域再生計画名：[地域の魅力的な資源を生かしたまちづくり計画]

事業実施主体：鹿児島県，伊佐市，さつま町

施設名	ヒアリング日	相手方	ヒアリングメモ
町道(計画12路線) (さつま町)	平成31年2月27日	さつま町観光 特産品協会 (会長)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路整備により、町外から各観光施設へのアクセスが向上して観光入込客数が増加していると考えられる。</li> <li>・現状では目標値を達成しているようだが、一時的な達成とならないように引き続き道路整備を推進して頂き、更なる効果を期待したい。</li> </ul>
林道山ノ神線 林道西ノ山線 (伊佐市)	平成31年2月25日	伊佐森林組合 (業務課長)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・林道が舗装されたおかげで車が安全に走行できるようになった。</li> <li>・山仕事でもトラック(10t およびトレーラー)が入るようになりコスト削減につながった。</li> <li>・林道の舗装整備により山林までの道中の崩壊等の心配がいらなくなった。</li> <li>・森林の所有者にとっても山のアクセスが良くなり，山への関心が高まった。</li> </ul>
林道横座線 林道阿久根中央線 林道運床線 (県)	平成31年3月6日	北薩森林組合 森林整備課職員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・林道の整備により，施業箇所への移動時間が短縮されることや，高性能林業機械を導入することが可能になること等により作業コストが低減された。</li> <li>・森林所有者の山への関心が高まり，集約化した森林施業が可能になった。</li> </ul>
広域農道(保全対策)第二出水線 (県)	平成31年3月1日	出水平野 土地改良区 (理事長) 野中政己	<ul style="list-style-type: none"> <li>・路面劣化の進行に伴い増加傾向のあった農産物の荷傷みが路面補修により解消され、品質向上が図られつつある。</li> <li>・農作業車両の通行の安全確保面も向上しつつある。</li> <li>・今後も早期完成による農道機能の回復を図るため、効率的な整備を進めていただきたい。</li> </ul>